

あなたも私もみんなステキ

～ともに考えましょうみんなの人権～ 人権尊重委員会
人権推進室

86. 今年の町民人権学習会は学習会は…

町民人権学習会は、町民自らが人権尊重の担い手として、すべての町民の人権が大切にされる“まちづくり”的実現に努めることを目的として、町行政、教育委員会、人権尊重委員会の三者で企画・実施しています。

今年は『気づき合い・分かち合い・支え合う人権（共生社会）』をテーマにして、9月中旬から、町内各地区で開催されています。

近年、核家族化や少子高齢化、地域のつながりの希薄化で孤立や孤独死が社会問題となっており、湯浅町において重要な課題の一つであります。個人同士や地域住民の間での支え合いはとても大切だと思います。近隣同士であってもお互いに無関心、無理解でいることにより、様々な人権問題が起きてています。

本来、地域の主人公はそこに暮らす全ての人々であるはずです。しかし、実際には、自分もまちづくりの主人公であることをすっかり忘れて、他人任せになります。一人ひとりが地域社会の構成員であることを自覚し、自分の能力や経験を活かすなど、主体的な生き方について考え、「気づき合い・分かち合い・支え合って生きる」共生社会を育んでいきましょう。



図書館

来てみて！

利用案内

■開館時間：平日／9:30～19:00
土・日曜日／9:30～18:00

■休館日：月曜日、祝日、毎月月末の金曜日

■お問い合わせ：湯浅町立図書館 ☎ 62-2280

一般書

『波風』 藤岡陽子／光文社

ここらでひとつくらいルール違反をしてもいいんじゃないかなー。「一生に一度の頼み」と、女性は親友をある旅に誘った。独身36歳の一大決心とは…。表題作ほか、悩める人たちの活路を開く全7話を収録。



児童書

『宇宙りょうこうへでかけるえほん』 てづかあけみ／
パイインターナショナル

宇宙飛行士じゃなくても宇宙に行ける時代はもうすぐ！宇宙船は今どうなっているのか、無重力になるとどうなるのか、月や火星はどうなっているのか…。未来の宇宙旅行計画や、宇宙の暮らし方がわかる絵本。

(対象：0～5歳)



『ゼロの迎撃』 安生正／宝島社

大雨が続く東京を、突如謎のテロ組織が攻撃する。首相は自衛隊の出動を決断するが、敵の策謀にはまり、壊滅状態に。敵の正体を追う自衛隊総合情報部所属の情報官・真下は、敵が核を持ち込んでいる情報もつかみ、奔走するが…。



新着図書のご案内

『だじゅれ王国なぞなぞ動物園』 大森裕子／
あすなろ書房

だじゅれ王国の動物園はちょっと変わっています。なぞなぞに答えないとい、動物は出てくれないので。読んでるおとなも、小さい子も楽しめる、なぞなぞ読み聞かせ絵本。

(対象：3～5歳)



『地域防災とまちづくり』 瀧本浩一／イマジン出版

『幕末まらそん侍』 土橋章宏／角川春樹事務所

『僕が家族に作りたい毎日の家ごはん』 コウケンテツ／新潮社

『野望の憑依者』 伊東潤／徳間書店

『ばくのかばぢゃ』 かもがわしの／こぐま社

『かえってきたへんしんトンネル』 あきやまただし／金の星社

『飼育係長』 よしながこうたく／好学社

『妖怪の弟はじめました』 石川宏千花／講談社 など

おはなし会（こども向け）次回は10／11（土）です！

